

協働の まちづくり

ニュース

Vol. 35
2018.8月号



自治公民館対抗ミニバレー大会（主催 日向市区長公民館長連合会）
※詳細はP 2をご覧ください。



- P 2 迫力満点!!自治公民館対抗ミニバレー大会
- P 3 国際交流 NEWS
- P 4~5 新しい地域コミュニティ組織制度事業
○4地区の動き
- P 6 地域おこし協力隊だより
- P 7 人財づくり事業「日向ドラゴンアカデミー」
- P 8 日向市ひまわり基金事業 市民活動助成事業
日向市市民まちづくり支援事業

自治公民館対抗 ミニバレーボール大会!!

迫力満点!!

北パート優勝 往還区公民館



南パート優勝 中村区公民館



6月17日（日）、サンドーム日向で、日向市区長公民館長連合会主催の「第28回自治公民館対抗ミニバレー ボール大会」が開催されました。

当日は、29地区から235名が選手として参加。

北パートと南パートに分かれ、各パートで上位入賞を競いました。

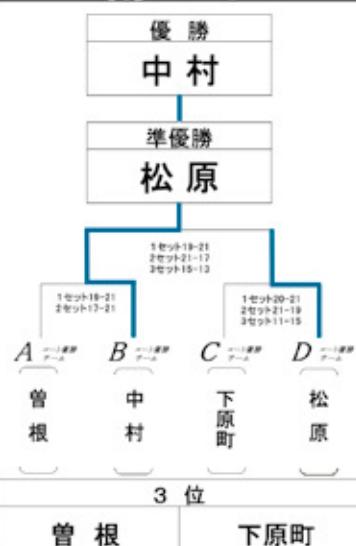
北パートでは、昨年、二連覇を達成した往還区公民館が、今年も盤石の試合運びを見せ、なんと三連覇を遂げました。準優勝は、毎年安定した強さを見せる落鹿区公民館でした。

南パートでは、決勝戦で、昨年3位の中村区公民館が、松原区公民館との接戦を制し、昨年の雪辱を晴らしました。松原区公民館は、決勝戦ではわずかに及ばなかったものの、素晴らしいチームワークで決勝まで勝ち進みました。

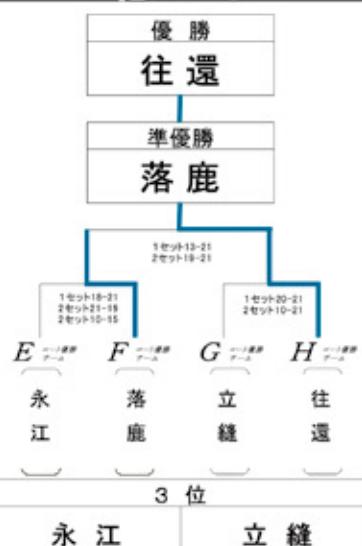
このほか決勝トーナメントの結果は以下のとおりです。



南パート



北パート



国際交流NEWS

美々津町歩き・茶道体験ツアー

6月23日（土）、国際交流ライトイベント「美々津町歩き・茶道体験ツアー」（主催：国際交流まちづくり推進協議会）を開催しました。このイベントは、美々津の歴史を学ぶ町歩きや、茶道体験を通して、参加者同士の国際交流を深めることを目的として開催されました。

今回の参加者は、外国人5名、日本人9名の計14名。その中には、初めて国際交流イベントに参加される方もいました。



イベントでは、まず、国際交流員キャメロンによるガイドのもと、町歩きを行いました。立磐神社や日向歴史民俗資料館の見学を行った後、美々津軒にて、茶道体験を行いました。体験では、茶道の先生方が優しく指導してください、「とても楽しかった」という感想もたくさん聞かれました。初めて茶道をされる方も多く、参加者は日本文化を体験できて、とても満足できたようです。

日向市国際交流まちづくり推進協議会では、年間を通して様々なイベントを開催しています。皆さんもイベントに参加して、一緒に国際交流を楽しみませんか？

～楽しい英会話教室のお知らせ～

日向市国際交流まちづくり推進協議会では、楽しい英会話教室（上半期・下半期）を開催しています。下半期分については、9月27日（木）より受講生の募集を開始します。興味のある方は、ぜひお申し込みください。

◇楽しい英会話教室（下半期）

■実施時期 11月～3月 月2回程度（全10回）

■クラス ①初級 昼クラス

【日時】木曜日 14時～15時 【場所】中央公民館 レクレーション室

②初級 夜クラス

【日時】水曜日 19時～20時 【場所】中央公民館 レクレーション室

③上級クラス

【日時】火曜日 19時～20時 【場所】さんぴあ 会議室

■講師 日向市国際交流員 キャメロン クラーク

■参加料 無料

■申込先 日向市 地域コミュニティ課 (TEL: 0982-66-1005)



※定員に達し次第、募集を締め切ります。ご了承ください。

まちづくり協議会・4地区の動き

◆細島地区の取り組み

東郷まちづくり

協議会が主催する

「牧水の里のつ

じ祭り」が4月22

日（日）に牧水公

園で開催され、H

O S O S H I M A

まちづくり協議会では、カキ小屋を出

店しました。祭りでは、青空を気持ち

よさそうに泳ぐ鯉のぼりや熱気球試

乗体験などが準備され、会場は多くの

来場者で賑わっていました。準備した

力は、数時間で完売するほど大好評

で、細島の魅力を多くの方にPRでき

るいい機会になりました。



【平成30年度総会】

今年度の総会は、5月12日（金）

に細島小学校の体育館で、200名以上

の住民参加のもと開催されました。

開会前には、2名の高校生による日向

市の将来や地域づくりに関する発表

があり、「まちづくり協議会で活動す



る大人の姿を見て、自 分自身も故郷のために何ができるか考えるようになつた」と力強く話していました。

総会では、昨年度の事業報告や今年度の事業計画が審議されました。昨年度、海

岸壁周辺が、県内で初めて「みなとオアシス」に登録されたこともあり、今

年度も引き続き「みなとを活かしたま

ちづくり」に取り組み、「みなとオア

シスほそしま」を内外に発信していくことなどが確認されました。

【安心して暮らせるまちづくり】

H O S O S H I M A まちづくり協

議会は、5年後・10年後も安心して住むことのできるまちづくりを目指

して活動しています。地域を盛り上げるイベントはもちろんですが、地区の宝である子どもたちの見守りや環境美化、健康づくりや高齢者支援、防災など活動の種類は様々です。

今後もより多くのみなさまのご意見を取り入れながら、幅広い活動を行っていきますので、ご理解とご協力をよろしくお願いします。



◆平岩地区の取り組み

【平成30年度総会開催】

4月24日（火）、南日向コミュニティセンターで、平成30年度総会

が開催されました。今回参加したの

が開催されました。総会では、昨年度事業報告や今年度事業計画に

関する協議のほか、ボランティアとして花の植栽など様々な活動を行つてくださいました。「ボランティアの会」、「平岩レンジャー（平岩小

中学校のボランティア団体）へ、感謝状の贈呈が行われました。

平岩まちづくり協議会は、来年度で発足10年目を迎えることから、

39歳以下の部

☆優勝　曙③チーム

☆準優勝　曙①チーム

◇40歳以上の部

☆優勝　金ヶ浜Bチーム

☆準優勝　金ヶ浜Aチーム



【ミニバレー大会】

6月17日（日）、平岩小中学校体育

館で、第27回ミニバレーボール大会

が開催されました。今回参加したの

は、39歳以下の部10チーム、40歳以

上の部10チームの計20チームで、参

加者たちは皆、ボールを落とすまい

と、必死のチームプレイを見せていま

した。試合結果は、次のとおりです。

会場は熱気に溢れ、どのチームも素晴らしい試合を見せてくれました。住民同士のふれあい、助け合いを向上させる、良い機会となつたのではないで

しょうか。参加者の皆さん、本当に疲れ様でした。



新しい地域コミュニティ組織制度事業

◆塩見地区の取り組み 【つつじ祭りに出店しました】

東郷まちづくり協議会が主催する第20回牧水の里のつつじ祭りが4月22日（日）に牧水公園で開催されました。塩見まちづくり協議会からも出店し、ブルーベリー葉とへべすのブレンド茶と、特製蒸しパンを振る舞いました。当日は快晴のうえ夏を思われる暑さもあり、冷たいブレンド茶を多くの来場者に喜んでもらうことができました。

また、隣のブースの細島まちづくり協議会の皆さんとも良い交流が持てました。



憩いの場となり、世代間交流の場となるように努めるとともに、ブルーベリー葉の収量アップと加工品の販路の拡大により、更なる自主財源の確保に取りむこと。そして、放課後こども教室の充実と塩見地区への移住促進に取り組むこと等が確認されました。



「ブルーベリー葉とへべすのブレンド茶」道の駅ひゅうが、まちの駅とみたか、海の駅ほそしま等で販売中です。

◆東郷地区の取り組み 【平成30年度総会】

4月26日（木）に東郷公民館「さくら館」で、東郷まちづくり協議会総会が開催され、今年は役員改選の年でしたが、会長には鈴野淺夫現会長が再任されました。

今年度も、「東郷まちづくり計画」に基づき、『みんなが主役 牧水の里のまちづくり』をスローガンに、将来にわたり安心して住み続けることができるまちづくりに取り組んでいく予定です。



また、5月13日には、薬草ほ場にローズマリーとコモンセージの定植、ハトムギの播種を行いました。



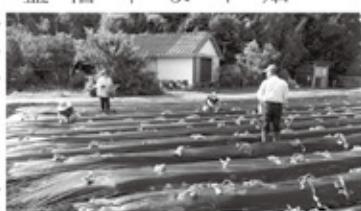
◆塩見地区の取り組み 【平成30年度始動！】

4月26日（木）に市農村交流館で平成30年度総会が開催されました。

新たに購入したカラオケ機器を活用し、指定管理を務める市

農村交流館が地域の

協議会が所有する畑に250本のカライモの苗を植え付けました。今年は、昨年不作だった反省を活かして、畝を高く盛り、除草のためにマルチシートを広く張って対応しました。収穫は毎年11月に開催される「カライモ収穫祭」で行われます。どのような成果が出るか今から楽しみです。なお、この



【薬草の里づくり】

5月1日（火）カモミールの収穫作業を行いました。

満開のカモミールの花を一輪ずつ手摘みで収穫するため、参加者は黙々と作業を行っていました。

収穫後は、木城町の乾燥事業者に依頼し、カモミールを乾燥させました。サンプル品は、虫等の混在もなく、良い品物ができあがりました。



多くのメディア等に取り上げられたことや、好天に恵まれたことなどから、3千人を超える来場者で賑わいました。ステージでは、ダンスやカラオケ大会、みやざき犬のダンスショーなどが披露されました。

また、出店コーナーでは、東郷町の地場産品はもとより、塩見・細島からの出店もあり、様々な品切れする

など、うれしい悲鳴が聞こえていました。

地域おこし協力隊だより

隊員の活動① ~道の駅とうごう 山中 裕貴~

～最近の活動～

協力隊としての任期も、残り4ヶ月を切ろうとしています。着任当初は、自分が3年の任期を全うできるか心配でしたが、道の駅とうごうでの業務は非常にやりがいがあり、また、職場や生産者の方々、地域住民の皆様の温かいサポートのお陰で、充実した毎日を送ることができています。



マンゴーフラフのためのソース作り



さて、最近は、道の駅にある加工施設を活かした新商品開発に力を入れています。「万能だし醤油」は、以前より商品化したいと考えていたもので、様々な試行錯誤の末、

何とか販売にたどり着きました。現在は、さらなる新商品のアイデアもあるので、こちらも任期終了までに商品化できるように頑張りたいです。

～家庭菜園～

今年に入って、ご近所さんのお庭をお借りして、家庭菜園を始めました。協力隊になって、多くの農家の方と関わり、野菜を「食べるだけでなく、作ってみたい」と思うようになりました。こんなことは、都会に住んでいた時には考えもしませんでした。農業には、やってみて初めて気づく大変さも当然ありますが、それ以上に素晴らしい経験を与えてくれます。そのきっかけが得られたことは、協力隊になって良かった事のひとつだと、今は感じています。小規模ではありますが、この活動は任期終了後も趣味として続けていきたいです。



隊員の活動② ~塩見まちづくり協議会 本宮 典子~

～つつじ祭り～



4月22日(日)、塩見まちづくり協議会のPRのため、「牧水の里のつつじ祭り」に出店しました。こ

こでは、私が関わっている“へべすブルーベリー葉茶”の試飲販売と、同協議会が制作した「403(しおみ)グッズ」の販売、蒸しパンのふるまいをしました。

当日は天気も良く、会場は、朝から多くのお客さんで賑わっていました。お客様の中には、「塩見から来ました」と興味を持ってくださる方もいらっしゃいました。まちづくりでは、それぞれの



地区が支えあい、盛り上げあう気持ちが大事だと感じます。皆さんもぜひ「403グッズ」を身に着けて、地域を盛り上げてみませんか。

～ブルーベリー葉ほ場～

3月からこれまで、徐々にブルーベリー葉ほ場作業を進めています。塩見のほ場には、お茶にするため、実ではなく葉が多く取れるよう品種改良された苗を植えています。春先は畝間に木材チップを撒くのですが、土が柔らかくなり、雑草が抜きやすいです。夏場は水やり・草抜きを随時行い、7月の1回目の収穫までには、私の身長まで伸びる苗もあります。植物を通して四季、天候、作物に必要な要素など、勉強になることがたくさんあります。



他の活動をもっとお知りになりたい方は、「日向市地域おこし協力隊」「道の駅とうごう」「塩見まちづくり協議会」のFacebookページをチェック！

人財づくり事業 「日向ドラゴンアカデミー」

平成 30 年度日向ドラゴンアカデミー開講 豪華講師陣から直接学ぶ、夢を実現する超実践塾！

～日向 ドラゴンアカデミーとは～



平成 27 年 10 月に策定された「元気な“日向市”未来創造戦略」の取り組みとして、一昨年度より実施している、地域づくりの実践塾です。日向ドラゴンアカデミーは今年で 3 期目を迎え、今年も地域づくりの最前線で活躍されている講師陣を招き、これから起業したい方や地域づくりに取り組みたい方を対象に、人と地域資源を活かしたビジネスの創出や資金調達の手法等を学びます。

～ 平成 30 年度講座日程 ～



◆第 1 回講座「稼ぐ地域ビジネスの作り方」

日程：7 月 21 日(土) 13:30～

場所：日向市しごと創生拠点

講師：長友 慎治 / ひむか-Biz センター長



◆第 2 回講座「サーフィン合宿＆チームビルディング」

日程：8 月 4 日(土)～5 日(土)

場所：日向市内

講師：大岩根 尚 / 合同会社むすひ CEO

伊久良 城二 / 宮崎県北広域サーフィン協会理事長



◆第 3 回講座「事例研究：パタゴニアの取り組み」

日程：8 月 25 日(土) 13:30～

場所：日向市しごと創生拠点

講師：藤倉 克己 / パタゴニア グローバル・マーケティング・ディレクター



◆第 4 回講座「地域リーダーからのアドバイス」

日程：9 月 15 日(土) 13:30～

場所：日向市しごと創生拠点

講師：宮井 智史 / ASSO 代表

安藤 淳平 / 鹿児島移住計画 代表



◆第 5 回講座「ファイナルプレゼンテーション」

日程：10 月 27 日(土) 13:30～

場所：日向市文化交流センター 小ホール

特別ゲスト審査委員：

野村 宗芳さん / セブテーニ・ホールディングス 常勤監査役

日高 圭悟さん / 経済産業省 教育産業室 室長補佐

◇主任講師 斎藤 潤一 / NPO 法人まちづくり GIFT 代表理事

詳しくは、公式 Web サイトへ。

日向ドラゴンアカデミー

検索

お問い合わせ先：日向市地域コミュニティ課

TEL 0982-52-2111(内線 2235)



日向市ひまわり基金事業 市民活動助成事業

公益的な市民活動に取り組む団体の活動を促進するため、市民活動団体が市内で行う「まちづくり」「人づくり」「ものづくり」「学習会」等に対して、経費の一部を助成します。

助成額

最大15万円

助成率

対象
経費の
 $\frac{3}{4}$ 以内



※詳しくはお問い合わせいただき、市のHPをご覧ください。

【問い合わせ先】

日向市ひまわり基金事業推進協議会事務局

TEL : 0982-52-2111 (内線 2235) FAX : 0982-54-8747

日向市市民まちづくり支援事業

平成30年度上半期の企画提案事業が決定

日向市市民まちづくり支援事業とは

元気で活力ある協働のまちづくりを推進することを目的として、市民自らの企画提案により実施する公益性の高い事業に補助金を交付しています。

●平成30年度上半期企画提案団体一覧

団体名	事業名	事業内容
日向木挽唄全国大会実行委員会	第32回日向木挽唄全国大会	日向木挽唄全国大会を2日間にわたり実施。日向木挽唄の伝承・保存及び普及に努める。
「こども落語全国大会」実行委員会	～お笑い発祥の地・宮崎～ 第十回ひむかの国 こども落語全国大会	小学生～高校生を対象とした子ども落語全国大会の大きな節目となる第十回大会。大会会長に桂歌春氏(日向市出身)が就き、2日間で予選・決勝を行う。また、子どもたちの教育的側面の事業として、落語教室を開催し、日本の伝統の理解や、礼節を学ぶ機会を設ける。
日向ひまわり国際文化交流実行委員会	第8回 台湾・日向国際文化交流演奏会	台湾合唱団と日向市文化活動団体の交流演奏を行い、台湾と日向市の交流を深め、諸外国に日向市をアピールする場とする。
大王谷農業小学校	さあ、もっと躍進しよう 大王谷農業小学校	小学児童に水田と畑で稲作と野菜作りの農業体験をさせる。収穫の喜びを味わい、感想を述べ合う機会を作る。
財光寺農業小学校	さあ、広げよう 農業小学校	小学5、6年生を参加対象として農業体験を通して、食と農との関係に子ども達の視点で気付かせる。
5団体	5事業	

★事業活用団体紹介

■日向木挽唄全国大会実行委員会



日向木挽唄（こびきうた）は、山師が木材の切り出しなどの作業をする際の仕事歌で、昔ながらの風情や木挽きの暮らしが思い浮かぶ宮崎県の代表的な民謡として歌い継がれています。

この唄をぜひ日向の地で唄ってほしいとの想いから、毎年開催しております。

■日向ひまわり国際文化交流実行委員会



台湾と日向市の文化活動団体の交流演奏会です。30年度は台湾桃園（とうえん）市の芙韻（ふいん）混声合唱協会が来日。地元からは、箏、和太鼓、マリンバ、マンドリンなど幅広いジャンルの団体が出演し、相互の文化を紹介しました。

日向市 協働のまちづくり

検索

発行／平成30年8月1日

日向市 総合政策部 地域コミュニティ課 〒883-8555 日向市本町10番5号
TEL 52-2111(内線2236) FAX 54-8747

協働のまちづくりニュース 8月号